

平成26年度 事業報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

NPO法人アカツキ

①非営利団体及び市民団体等のコンサルティングとその成果物の販売事業

非営利団体及び市民団体等が持続的に、かつ社会に対して、十分な影響を持ち活動を実施できるよう、ファンドレイジング戦略を中心に置いた上で、多角的なコンサルティング事業を実施した。特に福岡県委託「認定取得促進事業」においては、認定NPO法人格の取得を目指す6団体を対象に、福岡県担当職員・税理士と連携し、「事務局体制づくり・寄付集め・会計帳簿の整備」の3点に関する支援を実施した。これらの支援を通して、支援期間中に2団体が仮認定の申請を行い、同時に内部では、認定取得に関するノウハウと知見の積み上げができた。

また、福岡市主催「草莽塾in福岡」の事務局業務を担い、5団体に対してNPOマーケティングの基礎研修から実践までを行うことができる場を提供した。

その他、クラウドファンディングによる約350万円の資金調達、会員制度設計、組織内コミュニケーション改善、ファンドレイジングを軸に置いた3件のWebサイト制作支援等を行った。

②市民社会を担う人材及び団体の育成とコミュニティ構築事業

福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」と協働で、「NPO法人入門講座（基礎編・運営編）」を毎月開催し、NPO法の意義から実務のポイントまでを解説した。また、北九州市では北九州市主催によるファンドレイジング基礎研修と、3団体を対象に各団体3回の個別支援を実施し、佐賀市では公益財団法人佐賀未来創造基金からの依頼を受け、半年間にわたるファンドレイジング研修を実施した。それらの事業を通して、研修の構成やワークなどの研鑽及び体系化を進めることができた。

コレクティブスペース「エンガワ」では11回（毎月約1回）、「エンガワの夕げ」を開催し、対話の場づくりを行うことで、より多くの市民が社会に居場所と出番を見いだせるきっかけをつくり、交流や相互支援を促進した。

③市民活動の調査・研究及びその成果物の出版事業

福岡市における中間支援組織の役割や市民の社会参画について、知見を広めるべく、日韓交流会基金の助成金を受け、NPO法人ドネルモと協働で韓国・ソウル特別市にある地域活動支援センターや市民シンクタンク、社会起業家支援センター等を訪問した。視察の成果をまとめたレポート「マウル・マンドウルギ」発行及び報告会の実施、特設サイト製作は、クラウドファンディングでの64名もの支援者による支援金をもとに実現し、幅広い知見の発信に取り組んだ。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
①非営利団体及び市民団体等のコンサルティングとその成果物の販売事業	ファンドレイジングの戦略コンサルティング	通年 (3団体)	福岡県内	2人	非営利団体及び市民団体3団体	650
	非営利事業の企画コンサルティング	通年 (4回)	福岡県内	6人	非営利団体及び市民団体9団体、市民活動に参画する者29人	1,270
	Webサイトの製作及びコンサルティング	通年 (6団体)	福岡県内	2人	非営利団体及び市民団体6団体	617
	非営利団体及び市民団体等の運営に関わる個別相談	通年 (10回)	福岡県内	2人	非営利団体及び市民団体10団体	0
	平成26年度福岡県認定取促進事業	平成26年 5月 ～ 平成27年 3月	福岡県内	2人	非営利団体及び市民団体6団体、市民活動に参画する者75人	1,904
②市民社会を担う人材及び団体の育成とコミュニティ構築事業	市民活動の基盤整備に関するセミナーの開催及び講師派遣	通年 (38回)	福岡市内	4人	非営利団体及び市民団体10団体、市民活動に参画する者81人	560
	交流と対話の場づくり	通年 (11回)	福岡県内	2人	市民活動に参画する者32人	292
③市民活動の調査・研究及びその成果物の出版事業	アジアの市民活動調査(韓国協働視察プロジェクト)	平成26年 4月 ～ 平成27年 3月	全国 韓国	4人	市民活動に関心のある者2500人(閲覧数)	387